名電罷業

酒肴料から

名古屋電鐵那古野町運轉課乘務員約五十名は結束して二十八日午前六時突然會社に臨時手當要求を申出で其のまゝ就業せず僅に小川町系統に限り一時は電車の影をも認めなかつたが會社では大に驚き更に一時乘務員等を宥めて漸く就業承諾せしむる事となり約一時間の後出動は平常通り動く事となつた

右臨時手當請求の原因は昨年四月中旬には乘客多數で繁忙を極めたので從業員の慰勞の意味で酒肴料三圓宛を手交したのであつたが本年も東別院御遠忌もあつて昨年より一層多忙を見つゝあるのに今以て酒肴料を出さず會社では其必要を認めず本年より廢止したとの噂が乘務員の間に擴がり從業員が結束したものなりと推測した結果である

王木同社支配人は語る 此騷ぎは誤解から起つた事で大した問題でない酒肴料は二三日中に支給する手筈になつて居るのだそれをどう誤つたのか本年は出さないと思ひ込んだのが原因である出す事が判つたからには何事もあるまい

を救分して職工の就職斡旋に努むるが會社は向後各課長以下七十餘名の事務員に對しても骨を折つて見たい新に決定發表するらしい

造船所今後の方針

石川島造船に共同

全然閉鎖したのではない

淺野造船所の鐵工部は東洋汽船から注文に係る一萬一千噸及八千噸の二隻あるのみで共に外觀だけ出來し居るが未だ艤装が出來て何時竣工するか判らぬ狀態である會社の今後の方針は目下内務省から土運び船其の他數隻の注文があるので全然閉鎖せず東京石川島造船所と共同作業で繼續する計畫であるらしい（横濱電話）

名電鐵乘務員

同盟罷業を企つ

會社の慰撫で電車の立往生だけは免れた

廿八日午前六時頃名古屋電鐵會社那古野町車庫の運轉手車掌の若者代表四十餘名は協議の上三名の代表者を選んで會社に臨時手當支給方を請求したが會社はこれに應ぜず上記の乘務員は一同同盟罷業する事となり江川線のみは約一時間同盟罷業するに至つたので會社は大に驚き重役が協議の上何分の回答をする事となつたが其の表は其迄待ち受けた乘務員が受け江川線が漸く動き出したのみで他の線は平常の如く運轉した（以下判讀困難）

總持寺の前に集まつて

無情な解雇を怨む

突如閉鎖された淺野造船の職工

悲痛な失職手當要求の相談

勞働祭を控へ不穩の氣漲る

神奈川縣鶴見潮田の淺野造船所では廿八日午後二時頃突如職工伍長及び伍長心得等を社内の倶樂部に召集して淺野社長から「船舶界の悲境で仕事がない君達には氣の毒であるが事業を縮小する事になつたから承知して貰ひ度い」と申渡し千七百五十餘名の職工を解雇して解雇手當は一年未滿は日給の三十六日分六ヶ月未滿は二十四日分六ヶ月以上は六ヶ月を增す毎に十二日分を加算して支給し尚此手當として日給の十二日分を支給する旨を告げ給料は五月の四日午前九時から十二日迄解雇手當は午前九時から十一時迄に支給する事として午後四時職工は

▲荷物を纏めて引取つた殘りの職工は外國船百卅名で是丈けが極めて少い仕事を繼續して行く事となつたが全く休業同樣である解雇された淺野造船の職工中の技付職工二百二十餘名の中過半數は鶴見花月園に於て協議會と稱して今後の善後策に付き協議すべく

▲集合したが一見署の警戒嚴重なので其儘散りぢりに同町總持寺前の廣場に約五十餘名が集まり次の三項を決議して會社に要求すべき件とした

一、六ヶ月未滿の者に對しては三十日分一ヶ年未滿の者に對しては五十日分一年以上の者に對しては之に準じて解職手當を支給すること

二、解職職工家族の狀況に依つて會社は其家族一人に付き五圓以上宛の一時金を交付せらるゝこと

三、交友會の積立金は當分從分的に交付すると同時に之に割增金を會社は附するゝこと

等を協議したが議論百出して結局修正を要する箇所があるのと又之れを携へて會社に迫るべき代表者が決定せぬので其儘散會したが

▲職工の幹部 は更に日を改めて協議し來月五日の給料支拂日までには解決する筈であるが折柄五月一日の勞働祭を前に控へて居るので其筋では嚴重に警戒して居る（横濱電話）

常に仕事が無くて

職工も氣の毒がつて居た

市原庶務課長は語る「實に氣の毒でならない併し職工の中でも前から平素仕事もなくて休んで居たから相當會社の事情を知つて居たものと思ふ尚ほ之に就いて交友會積立金が相當にあるから…」

關西の勞働界

二派に分裂す

總同盟に反抗して

組合同盟組織さる

日本勞働總同盟の態度に慊らざる大阪鐵工組合の一派は今回同派と離れて大阪鐵工組合、大阪機械工組合、京都合同勞働組合、神戸勞働組合等の協議の結果組合同盟を組織することゝなり來る三十日夜中之島公會堂で發會式を擧行することゝなつた五月一日の勞働祭には前記の組合約五千名集まつて勞働總同盟一派と反目は免れず關西の勞働團體は茲に二つに分裂した（大阪電話）

八王子の機業同盟休

二十六日から向ふ一ヶ月間

八王子町の機屋業は織物の工賃が以前通りに下落したるにも拘らず工賃の値下りは甚しく同業者の悲境は以前の如く織物の賣行も不況で此の儘では立ち行かぬので廿六日から一ヶ月間同盟休業し善後策を講ずる事になつて居る

女給同盟が

路傍演説で宣傳

大阪女給同盟では二十八、九の兩日午後八時から二時間づゝ福島、新世界方面で第二回の宣傳をやる撒布するビラは二千枚で女給八名が自動車に分乘して數個所で路傍演説をやると